

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年3月17日	答申(適任)
請願第1号	後期高齢者の医療費窓口負担の2割化実施の中止を求める請願書	令和4年3月17日	採 択
発議第1号	「後期高齢者の医療費窓口負担の2割化実施の中止を求める意見書」の提出について	令和4年3月17日	原案可決
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和4年3月17日	決 定

令和4年 第1回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	16	17	18
議案番号	中村哲康	近藤 一字	田中次廣	金子憲太郎	小林知誠	柴田恭成	高木和恵	吉田幸一郎	隈部和久	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	中村久幸	川田典秀	吉岡 巖	井上末喜
議案第22号	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 議席番号13番・15番は欠員



採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【議案第22号】令和4年度南島原市一般会計予算

〔反対①〕 高過ぎる国保税の軽減、こども福祉医療費の現物給付や国保均等割額半額補助など子供支援への取組。また高過ぎる介護保険や、補聴器購入助成などの高齢者福祉への支援の取組。島原天草長島架橋3県架橋に見られる構想への執着。

このようなマイナス要因に対する取組が見えない。人口が流出しない基幹産業に再生可能エネルギーを活用するような仕事を援助するような施策もこれから必要だと思う。以上の理由で反対。

〔賛成①〕 今回の予算は、骨格予算ということですが、確実に必要なものをされて、特に自転車歩行者専用道路なんかは途中でとまらないような多額の予算を組んでいただいている。今回の骨格予算はこれまでにないような額の予算を組んであり、滞りなくできるような予算だと思っている。ぜひ通していきたいと思つて賛成。

〔反対②〕 今度の一般質問で、自転車歩行者専用道路の安全面に対する議員の質疑が大変多かった。やっぱり、もう一度考え直すべきと提案した。しかしながら、来年度の当初予算には5億円以上が組んであり、何が何でも進むんだという予算である。市民の意見、市民の命をしっかりと考えて予算を組むべき。

にあつても、住民の要望に添えていくという予算が見えているので賛成する。

〔反対③〕 多額の予算を組んでいる自転車歩行者専用道路の推進であるが、本当ならばもっと早く説明して欲しかった。また、交差点の安全面については、隣接する住民に迷惑がかからないような取組をしてほしいと思う。この自転車歩行者専用道路に対しては、これで満足じゃなくて、住民の意見を取り入れて進めてほしいということでも反対。

【議案第23号】令和4年度南島原市国民健康保険事業特別会計予算

〔反対〕 国保を県が運営するようになってから、一般会計からの繰入れができないという、市側のこれまでの質問に対しての答弁であった。消費税は、福祉のために使うと、制度ができて、にもかかわらず、国保会計が非常に高くなっていくばかりである。一般会計から国保会計への繰入れを行わないことを前提に、標準保険料率が都道府県化によって出来た。自治体が実情に合わせた独自の減免が出来なくなつて、保険料の大きな値上がりになっているので反対。

〔賛成②〕 今回の歳出予算の中には、義務的経費の予算が計上されている。また、農林水産業の活性化に向けた予算、教育関係に対する予算、こういった予算が組み込まれている。さらに、継続事業にしても、住民の皆さんが非常に要望されている道路事業の予算も計上されている。厳しい中

【議案第24号】令和4年度南島原市後期高齢者医療特別会計予算

〔反対〕 この特別会計予算は、後期高齢者医療制度に基づいて組まれた予算である。後期高齢者医療制度は、75歳以上の日本国民は、全て条件なしに、強制的に加入させられるようになっており、医療費が高い。また、今年の10月から後期高齢者は、窓口負担が引上げられる法律が昨年国会で制定され、後期高齢者は年間20万円近く窓口で支払わなければならない。差別が著しく激しい制度なので反対。

賛成討論なし